



YOKOHAMA ASAHI ROTARY CLUB WEEKLY

RIテーマ「奉仕を通じて平和を」Peace Through Service

2012-13年度 RI会長／田中作次 RI.D2590ガバナー／露木雄二 横浜旭RC会長／山崎良三

国際ロータリー第2590地区

横浜旭ロータリークラブ

事務所 横浜市旭区二俣川1-2 後藤ビル2F
TEL.045-365-3273
FAX.045-365-3132
Email:asahirc@titan.ocn.ne.jp
〒241-0821

例会場 二俣川相鉄ライフ4Fコミュニティサロン
例会日 毎週水曜日／12時30分～1時30分



2013年3月13日 第2095回例会 VOL. 44 No. 34

■開会点鐘 会長 山崎 良三

■斉唱 我等の生業

SL 後藤 英則

■出席報告

会員数	34名	本日の出席数	26名
本日の出席率	89.66%	修正出席率	100%

■本日の欠席者

佐藤、斎藤、松本

■他クラブ出席者

(IM出席者)

安藤達雄、安藤公一、千葉、後藤、今野、倉本、五十嵐、増田、新川、二宮、斎藤、関口、矢田、山崎、吉原、福村、北澤

■ゲスト

北瀬 達也殿

(GSE派遣メンバー・横浜鶴峰RC)

■ひなまつりお祝い

川瀬恵津子会員



■恵送を受けた週報

横浜瀬谷RC

■会長報告

先週金曜日にはIMの地区大会が開催されました。昨年と違い温かったので良かったと思います。我旭クラブから震災地復興支援活動の発表を千葉さんと新川さんにやって頂きました。発表の割り当て時間が一番長いトップバッターとして良くまとめて頂き、しかもスマートに発表して頂きました。本当にお疲れさまでした。ちょうど鶴峰RCの北瀬会長も来られていますが当日発表されました。北瀬さんも大変お疲れ様でした。

○地区関係

2012～13年度

GSE派遣チーム結団式及び壮行会

日時 4月12日(金)午後6時～8時

場所 新横浜国際ホテル南館ヘンリーの間

会費 当日徴収 2,000円

■幹事報告

1) 例会臨時変更のお知らせ

○横浜鶴峰ロータリークラブ

日時 4月6日(土)移動例会→4月4日(木)

お花見 点鐘 午後6時

場所 黒船屋

横浜市旭区中希望が丘198-7

電話 045-364-7633

2) 神奈川ロータリークラブよりお知らせ

日時 3月18日(月) 点鐘 12時30分
場所 ホテルキャメロットジャパン5階
卓話者

神奈川県警察本部組織犯罪対策本部

暴力団排除対策官 高橋 基様

演題 最近の暴力団情勢について

*問い合わせ先 神奈川ロータリークラブ
事務局まで(電話 045-313-3651)

■第12回理事会議事録

日時 1月9日午後6時30分

場所 クラブ事務所

出席者(敬称略)

山崎、安藤公一、後藤、福村、漆原、新川、内田、
青木

欠席者

佐藤、斎藤、倉本、今野

○報告事項

1) 意義ある業績賞候補プロジェクトに応募
福村社会奉仕委員長の努力により締切に
間に合いました。

2) 旭区主催チャリティーゴルフについて

5月15日戸塚カントリークラブ

3) 南アフリカ支援60,000円送金

○審議事項

1) 岩沼RC公式訪問、交通費について

今回の訪問、スマイル、お土産代はクラブ
負担、今後の訪問については、その都度理事
会で決定

2) 合同震災地訪問について

担当は親睦委員会 日程は6月の土、日を
予定。岩沼RCに夜間例会を実施して頂き、例
会に参加予定。瀬谷RC 鶴峰RCに、声掛けす
る

3) 最終例会について

日時 6月26日(水)午後6時～

場所 例会場

■情報集会報告

1) Cグループ

小嶋 宏樹

日時 3月11日

場所 二俣川ライフ謝朋殿

出席者(順不同・敬称略)

吉原、安藤公一、後藤、山崎、新川、

二宮、小嶋

以上のメンバーで開催いたしました。活発
な意見があり、すべてをご披露できませんの
で、テーマ毎に簡潔にご報告いたします。

①会員増強について

・体験例会は卓話も良かったが、前回と比べ
参加者が少なく盛り上がり欠けた

・体験例会は行ったからといって、すぐに効
果の得るものではないので、根気よく継続
すべき

・ロータリー自体のPRを機会あるごとにすべ
き

・会員勧誘の為の広報誌「ROTRY あなたも新し
い風に」があるので、購入して活用したらど
うか

②各委員会活性化対策

・所属する委員会は事前にアンケートをとっ
て希望者を募ってはどうか

・委員会の数を集約したらどうか

・委員会活動はメイク扱いにしてほしい

・年度毎に重点活動委員会を決め注力しては
どうか

・クラブ会長を育成していく趣旨から委員長
を経験させたり、またその道筋を作っては
どうか

・委員会の次年度への引き継ぎを綿密にやる
べき

③その他

・女性会員を増やしてクラブ活性化につなげ
たい

・米山留学生の留学後の母国での活躍が少な
いのでは

・米山留学生の受け入れ国について

2) Bグループ 記録 市川 慎二

日時 3月11日(月)午後6時30分～9時

場所 横浜岡田屋モアーズ9階 権之介

出席者

五十嵐、内田、倉本、千葉、田川、

佐藤、市川

○体験例会を終えて感じた事

・体験例会のアイデアや開催できた事は、当
クラブにとってとても良かった。ガバナー
からお話があったように、他クラブの模範

にもなったと思う。

会員増強委員長が変わっても体験例会のような形を残していきたい。

- 会員増強に対する考え方や、入会勧誘の対象者、アプローチの仕方など、会員一人一人に温度差を感じた
- 入会推薦や体験へお誘いするにあたり、誰でも良いという訳にはいかない。
ロータリーの義務である、例会への出席、会費納入は当然として、ロータリアンとして品格を持った人を推薦したい。
その為に 慎重な人選が必要となり、人数も限られる。
- ロータリークラブの名前を知っているが、どのような人の集まりなのか、どういった活動をしているのかを知らない人が多い。
また、ロータリークラブというと、身分不相応と感じている人も多い。その為、タウンニュースなどでの広報活動をより広げてみたらどうか？
- タウンニュースで、体験例会のお知らせや参加者募集を行ってみたらどうか？
その応募者に応じて、会員で参加者を決定してみたらどうか？
- 体験例会の出席者アンケートによると、例会の雰囲気や内容に対し、皆様とても好印象であった。
会費についても高いと考える方は14名中2名、と思ったより少なかった。それでも入会に繋がらないのは、何か理由があるのではないか。
- 入会し、例会の楽しさや奉仕の機会や活動、異業種の仲間が増えると、例会に出席するから、出席したいに変わった。毎週水曜日の日中は一つのスケジュールとなり、仕事や用事を自然と空けるようになった。私達は現在、例会の時間や仕事の都合がつき、とても恵まれていると思う。
- 現在の例会自体を変える必要があるのか？
時間や曜日を変え、仕事の都合をあまり考えずに参加できるようにしたら、入会に繋がるのか？
当然、現在の会員の都合が最優先となり、

時間や曜日を変える事は難しい。

- 出席だけに重視を置くと、入会に繋がりにくいように思う。
メーキャップについて、しっかりと理解できるように伝える事が必要。
- 若い人が入会しやすくする方法を考えていきたい。そして次の若手を育成していく事が今後に繋がっていく。
- 会員の奥様やご家族の方が参加したくなる例会を目指せば、活性化にも繋がり、より楽しい雰囲気になると思う。

以上が市川さんがまとめて下さった内容です。最後に私の感想として、体験例会のお客様を選ぶにあたり、皆さん、その方がロータリークラブにふさわしい方かどうかを第一に選んでいると答えられました。

私自身の入会当時の事を思い出すとちょっとしたキッカケで入会させて頂き気がついたら20数年お世話になった経緯から、体験例会を一つの機会ととらえ何気ない発想で企画しましたが、皆さんはとても慎重に選ばれている事を知り、単なる数合わせの入会者で増やしたら意味がなくなると考えさせられました。

クラブを大切に思っているのだと改めて私自身勉強させて頂きました。2時間半に渡り、真剣に議論出来た事、出席者の皆さん全員に感謝申し上げ、報告とさせていただきます。

五十嵐 正

倉本 宏昭

■ 5分間情報



「領海」(一般論でありこれが全てではない)

1) 領海

領海の基線からその外側 12 海里（約 22km）の海域。自国の主権が及ぶ海域で、上空および海底、地下まで及ぶ。外国船舶は無害通航に関する法令の遵守が必要。

2) 接続水域

領海の外側 12 海里（約 22km）までの海域。自国が領土・領海の通関、財政、出入国管理、衛生に関する法令違反の防止および違反処罰のために必要な規制をすることが認められている水域。外国船舶の通航は自由。

3) 排他的経済水域 (EEZ)

領海の基線から 200 海里（約 370km）までの海域。領海や接続水域も含まれ、以下の権利が認められている。

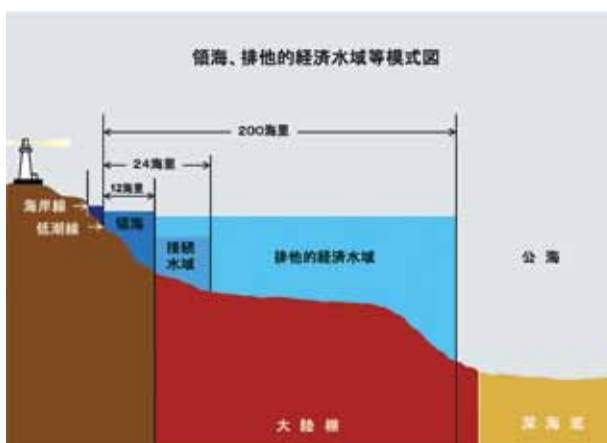
- ①天然資源の開発等に係わる主権的権利
- ②人口島、設備、構築物の設置および利用に係わる管轄権
- ③海洋の科学的調査に係わる管轄権
- ④海洋環境の保護および保全に係わる管轄権

*参考

基線…それぞれの沿岸国によって公式に認定された広域海図に記載されている海岸線に沿った低潮線（最も潮が引いた時の海岸線）

1 海里…1,852km

以下の資料は海上保安庁、読売新聞を参考とさせていただきます。



■ニコニコ BOX(会員敬称略)

北瀬 達也（横浜鶴峰 RC）／今日はチームメンバーの難波さんが体調不良で欠席の為、急遽ピンチヒッターです。どうぞよろしくお願いします。若い女性を期待されていた方には申し訳ありません。

山崎 良三／鶴峰 RC 北瀬会長、本日はお忙しい中卓話をお願いして申し訳ありません。よろしくお祈いします。

五十嵐 正／①先日の情報集会ではグループの皆さんお世話になりました。おつりがありませんのでニコニコに入れます。② GSE 派遣チームの北瀬さん、体に気をつけて頑張ってきて下さい。

安藤 達雄／北瀬さん、GSE の引率たいへんご苦労さまです。

新川 尚／北瀬さん、本日は宜しくお祈いします。

倉本 宏昭／鶴峰 RC 北瀬様ようこそ。GSE 団長としての大役ご苦労様ですが…変な友好はしないでよね。

内田 敏／①北瀬③本日の卓話よろしくお祈いいたします。②五十嵐さん、情報集会に参加者の皆様、お疲れ様。楽しいひと時を過ごさせて頂きました。

安藤 公一／①北瀬さん、ようこそ。卓話よろしくお祈いします。②千葉さん、先日の IM での発表お疲れ様でした。

福村 正／安藤さん、千葉さん、新川さん、IM 発表ご苦労様でした。又チャリティーコンサートも大きく取り上げていただき有難うございました。

吉原 則光／①大変暖かい日和、GSE メンバー北瀬さんの卓話楽しみです。よろしくお祈いします。②先日の情報集会、小嶋さん大変お世話になり有り難うございました。有益な集いでした。

田川 富男／①五十嵐グループの情報集出席御苦労様でした。会費の残額をニコニコします。②北瀬さん、GSE 卓話宜しくお祈い致します。

■卓話

「GSE 派遣メンバー紹介」

北瀬 達也

こんにちは、今年度 GSE チームのリーダーを務めます鶴峰 RC の北瀬です。

本日は、メンバーの難波さんが体調不良で欠席されることになり、急遽、卓話のピンチ



ヒッターを務めることになりました。(皆様、若い女性を期待されていたと思いますが、私ですみません…)

地区 GSE 副委員長の新川さんには、いつもチームをサポートして頂いて頂いて、また、チームリーダーの先輩としても、色々なアドバイスをいただいています。ありがとうございます。

卓話の内容ですが、先方の地区については、帰国後にあらためてご報告する機会があると思いますので、今日は、まだ作成中につき未完成ですが、チームメンバーのご紹介を兼ねまして、派遣先の国際ロータリー第 9350 地区で行うプレゼンテーションのスライドをお見せします。尚、先方では英語でプレゼンを行います。チームの構成は以下の通りです。

- ・チームリーダー 北瀬 達也
(横浜鶴峰 RC、仮設工事業)
- ・チームメンバー
宮澤 恵利香
(横浜瀬谷 RC 推薦、図書館司書)
- 滋野 直子
(新横浜 RC 推薦、スポーツ選手代理人)
- 難波 美紀
(横浜旭 RC 推薦、動物看護師)
- 野邊 誠
(川崎 RC 推薦、薬剤師)

プレゼンテーションの内容は、各メンバーの自己紹介、特に GSE の主要な目的の一つである職業についてと、日本の紹介を①～⑩に分けて 5 名で分担します。リーダーの私は、それに加えて、日本と当地区のロータリーについてご紹介をさせていただきます。

1) 私のプレゼン



○ロータリーについて

日本のロータリアンの数は、アメリカに次いで世界で 2 番目に多く、一つの国に 34 の地区があります。先方の地区は、南アフリカ、ナミビア、アンゴラの 3 か国に跨り、当地区が横浜、川崎の 2 つの市から構成されることと比較すると、地区面積で 4,000 倍以上、日本の全面積と比較しても 6 倍以上にもなります。昨年 10 月～11 月に先方地区のチームの受け入れをしましたが、リーダーのシャンさんという方はパストガバナーで、地区内のクラブ公式訪問にも飛行機で移動しなければならない等ご苦労話を聞かせて頂きました。

また、南アフリカだけでも 11 の公用語を有する多民族国家であり、貧困、犯罪率の高さ、教育の機会等、ロータリーの奉仕を取り巻く環境やロータリーに求められるものには大きな違いがあるように思えます。日本では、ロータリーは「人生の道場」とも言われ、職業奉仕の重要性ということが言われていますが、今回の派遣では、二地区間のロータリアンの奉仕に対する考え方の違いという点についても考察してみたいと考えています。

当地区の国際奉仕活動の一つとして「南アフリカ学習者支援プロジェクト」があります。新横浜 RC 会員のクルツさんという南アフリカ人の方が 3 年前に始められた奉仕活動ですが、今年度は、旭 RC、鶴峰 RC を含む地区内 20 クラブ近くの賛同プロジェクトとなっています。

今回の派遣では、このプロジェクトで支援している 2 つの小学校の訪問も予定されています。



昨年10月～11月、先方地区チームの受け入れの際には、職業研修以外に、林文字横浜市長の表敬訪問や、様々な文化体験、例会でのプレゼンテーション、ホストファミリーと過ごす時間など、目の回るようなスケジュールでしたが、メンバーの皆さんはとても優秀で、また病気や怪我もなく無事に終えることができました。

2) 宮澤さんのプレゼン

彼女は桜美林大学の図書館司書をしています。学生の研究や就職活動に関する情報を提供することも彼女の仕事の一つです。



(写真：上 宮澤さん一家右端 下 お雛様?)



○ 教育について

南アフリカでは、失業率が40%にもなるということですが、近年、貧困の一因として教

育機会の問題が注目されています。ユネスコの公表資料によると、南アフリカの識字率は約86%ということですが、この識字率は、「母語における日常生活の読み書きができること」と定義されていて、機能的識字率、つまり、読み書きを社会参加のために満足に使いこなせる率はもっと低いとみられています。また、あくまで「母語における」という定義ですので、日本人にはピンとこないかもしれませんが、経済活動の為にもっとも重要であろうと思われる「英語」に限ると識字率はかなり低いものと思われます。

一方、日本では、近世以降、世界に例のない識字率の高さを誇り、明治維新以降の国の発展を支えてきたと言われていています。

3) 滋野さんのプレゼン



○ スポーツについて

彼女は、7歳から18年間剣道を習いました。剣道は、日本がかつてサムライの時代に武士道の修練の為に去っていたものでした。



現在は、海外に移籍するスポーツ選手の代理人とマネジメントという仕事をしていて、南アフリカのシャークスというラグビーチー

ムに所属する松島幸太郎という選手のマネジメントも手掛けています。ラグビーは南アフリカで最も人気のあるスポーツです。日本発祥のスポーツには、剣道の他に、柔道、空手などがあります。

国技は相撲で、国民の人気も高く、南アフリカのGSEチームも相撲部屋を訪問しました。2010年サッカーワールドカップ南アフリカ大会では、日本はベスト16でした。

4) 難波さんのプレゼン



○ペット事情について

彼女は、兵頭動物病院で動物看護師をしています。また、ご主人は獣医師をされています。兵頭動物病院では、今週のタウンニュースにも記事の掲載がありました。が、「里親会」という捨てられたペットの新しい飼い主を見つける福祉活動をしていて、彼女は、学生の頃からこうした活動のお手伝いをしていたそうです。

彼女は、南アフリカにおける飼い主とペットの関係、また、野生動物の保護政策といったことに興味を持っています。

○食生活、食文化について

日本のお弁当のスタイルには、細かい仕切りや色遣いなど、日本人の几帳面さと美意識がよく表れています。

日本人の主食は米で、栄養バランスの良い健康的な食生活と言われています。女性の平均年齢は86歳で世界一です。一方、南アフリカでは、嬰兒死亡率の高さや医療環境の問題、また、国民の約4人に1人がHIV感染者ということもあり、平均寿命が40歳に満たないそ



うです。HIV感染率については、先ほど教育の問題にも触れましたが、正しい知識の欠如が一因となっていて、シャーマニズム（呪術信仰）という宗教観にもよるらしく、HIVは処女や童貞にうつせば治るという迷信による悲惨な強姦事件が後を絶たないのだそうです。私も潜入捜査を試みるつもりですが、十分気を付けなくてはなりません。

寿司、天ぷらなどは、南アフリカでも人気のメニューですが、これらは日本発祥の食文化です。

5) 野邊さんのプレゼン



彼の趣味は登山で、南アフリカのテーブルマウンテンに登山したいと言っていますが、私は付き合わされるのはごめんです。

○美容について

彼はユースキン製薬という会社で、製品の研究開発を行っている薬剤師です。ユースキン製薬のハンドクリームは、国内シェアNo.1だそうです。日本の化粧品の品質レベルは世界でトップクラスだそうです。彼はアジア



人と白人や黒人の肌質の違いによって化粧品の成分にどのような違いが必要になるかということに関心を持っています。

芸者や歌舞伎俳優は、現在でも伝統的な化粧を行います。

○経済、産業、科学技術について

南アフリカは、アフリカ諸国の中では、最も経済の発展した国で、BRICs（ブラジル、ロシア、インド、中国の4か国）に、南アフリカを含む → BRICS（最後が大文字になる）という見方もあります。しかし、いわゆる第三世界に位置づけられる発展途上国で、最大の関心事が経済です。アパルトヘイトと呼ばれる、白人によるその他の人種（アジア人も含む）に対する差別のあった時代から、日本人は名誉白人という扱いで、多くの日本企業が進出し、自動車、電気製品など日本製品についてもよく知られています。また、産業を支える基礎として、エレクトロニクスやロボット工学、化学などの分野で世界最先端の技術を有しています。ロボット産業では世界のシェアの半分以上を占め、化学、物理学、医学の分野では、多くのノーベル賞受賞者を輩出しています。

6) 最後に

○東日本大震災について



南アフリカは、東日本大震災発災の報を受けて、直ちに50名からなるレスキューチームを派遣してくれました。彼らは「レスキューSA」という、外国での救援活動の経験も豊富なチームで、隊員の士気は非常に高かったと報道されました。

また、南アフリカのロータリアンは、被災地の避難民の為に、テントや応急の避難用具をまとめたロータリーシェルターボックスを送ってくれました。



私たち日本人と日本のロータリアンは、南アフリカの人々のサポートと友情にとっても感謝しています。以上です。

本人による英語バージョンを聞いてみたいと思われた方は、是非、4/12（金）18:00～新横浜国際ホテルにて行われます「派遣チーム結団式・壮行会」にお越しください。

■次週の卓話

ロータリー雑誌月間

石森 絵梨様（タウンニュース旭区編集室主任）

週報担当 五十嵐 正